

立命館経済學

第 37 卷 第 6 号

1989年2月

内 容

論 說

- 北原勇教授の危機把握の方法について……………田 中 宏 道 1
- Coal Monopoly (The Limitation of the Vend) in North
East England, During the Period of Formation of
British Industrial Capitalism ……………Hiroo Wakabayashi 41

研 究

- 地域社会構造と交通需要の類型分析……………森 田 優 己 65
——愛知県を例として——
- J. M. Keynes『貨幣論』の銀行行動……………磯 部 智 也 95
——景気循環と銀行組織——

翻 訳

- 解学詩「鞍山製鉄所の変遷」(1)……………松 野 周 治 110

立 命 館 大 学 経 済 学 会

立命館経済学 第37巻・第3号

論 説

現代資本主義の展開と国家……………小 牧 聖 徳
 ——購買者・投融資者としての活動を中心として——

昭和50年代以降の貨幣需要関数……………平 田 純 一
 ——四半期データによる実証分析

The History of the Regional Industrial
 Economy of North East England…………… Hiroo WAKABAYASHI

研 究

不換ドルの貨幣・信用論的意味……………野 村 俊 郎
 共同研究室

発行所 立命館大学経済学会

立命館経済学 第37巻・第4・5号

戸木田嘉久教授退任記念論文集

内 容

戸木田嘉久教授退任記念論文集の刊行にさいして……………川 本 和 良
 婦人問題の基礎資料の統計的研究……………坂 寄 俊 雄
 ——人口構造の変化のもとでの高齢化の進展——
 貧困化と主体形成に関する覚書……………高 木 督 夫
 国立病院・療養所の再編成・「合理化」と
 労働組合運動……………原 嘉 彦
 華族世襲財産の設定状況について……………後 藤 靖
 労働基準再論……………三 好 正 巳
 1980年代西ドイツの税制改革……………坂 野 光 俊
 「経済改革」と社会主義的所有論……………芦 田 文 夫
 地域経済理論の体系と方法……………杉 野 閎 明
 世界市場論の方法について……………岩 田 勝 雄
 1975年以降の日本経済の構造変化……………本 田 豊
 関税改革と厚生……………阿 部 顕 三
 私の戦後史——労働運動と私の経済学研究……………戸木田 嘉 久
 戸木田嘉久教授の略歴と著作目録

発行所 立命館大学経済学会